

# 9

## 下塗りが仕上がりを決める

お肌の化粧乗りを良くするために、下地のクリームやローションが欠かせないように、塗装の仕上がりも下塗りが大事です。下塗りは塗装の密着を良くして、塗装ムラを防ぐために、シーラーと呼ばれる塗料を塗る作業です。中には余分な水で薄めたものを塗ったり、ひどい場合は下塗り工程そのものを省略するなど、手抜きをする業者もいるので要注意です。写真で記録を残してもらうなど、工程の確認ができる業者が安心です。

下塗り工程  
しましたか？



プロがこっそり教える耳より話(その7)

### 上塗りの2回は常識

上塗りは通常2回塗ります。基本的には同じ塗料を重ねて塗りますが、より強く美しく仕上げるためには最低2回は必要なのです。丁寧な作業を確認してもらうために、最初の上塗りの色を少し変えて施工する業者もいます。ここで重要なことは、塗料を決められた濃さに希釈し、十分に乾燥させてから2回目を塗ることにより、はじめてその塗料の持つ耐久性が確保できるということです。

正しく希釈

